

ヒグマについてのお知らせ

令和6年9月 広報おりこみ

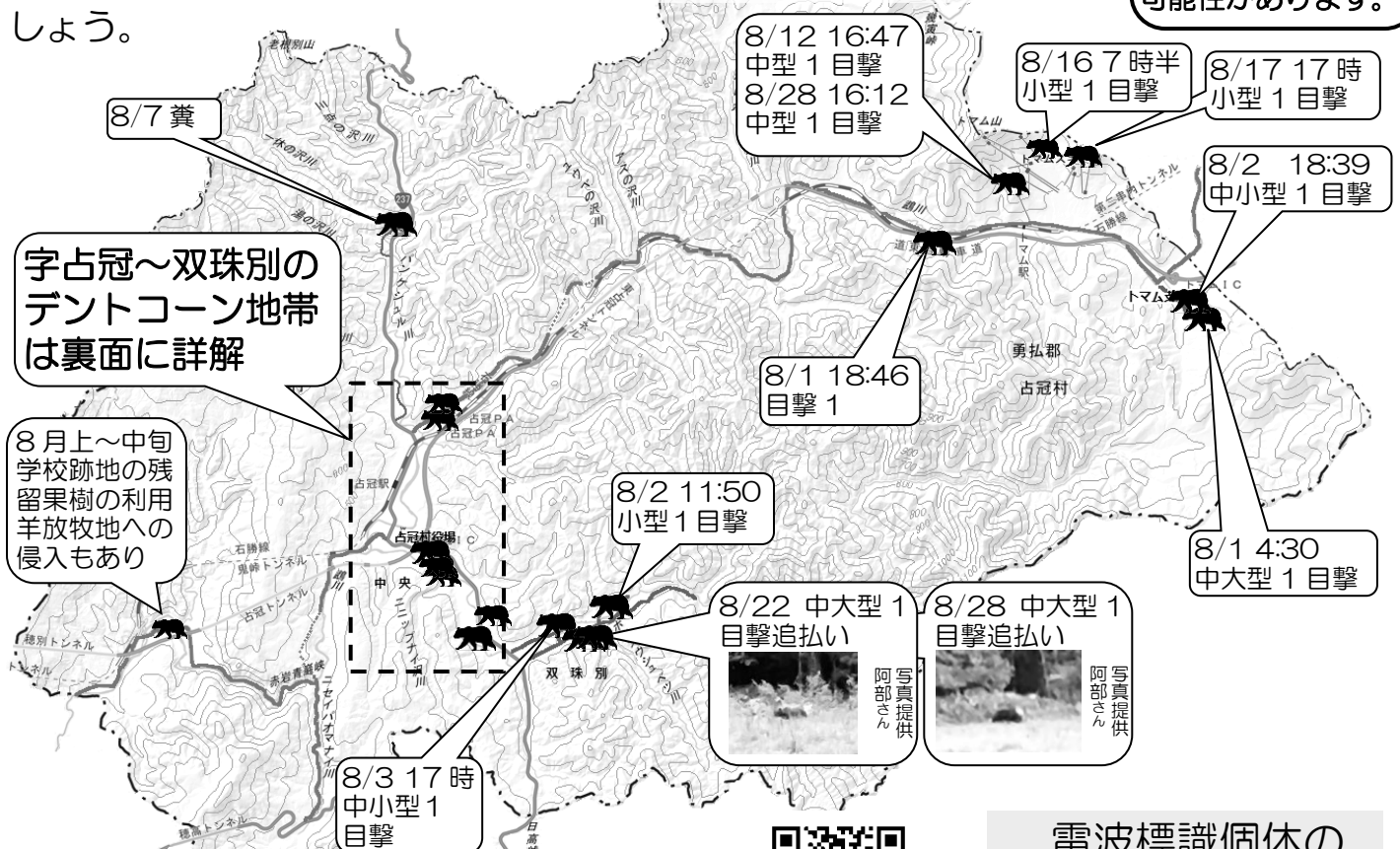
例年、7～8月は市街地や道路に現れるヒグマの対応で忙しい時期なのですが、今年の夏は件数も少なく、またあまり深刻な事案もなく、極めて穏やかに経過しました。いま起きている事象の様態は、中トマムのスキー場での散発的な出現、双珠別での採草地利用など、昨年までとほとんど変わりません。

中央、占冠、双珠別のデントコーン圃場への侵入食害も、昨年より始まりがやや遅く8月8日頃からで、範囲や食害量もまだ少なめと見ています。詳細は裏面に掲載しています。

おかげさまで担当部署はいささか油断気味ですが、人身被害は概況によらず常に憂慮されますので、気を締めて秋に臨んでまいりましょう。



注) 情報の有無に係わらず、村内は、どこでもヒグマがいる可能性があります。



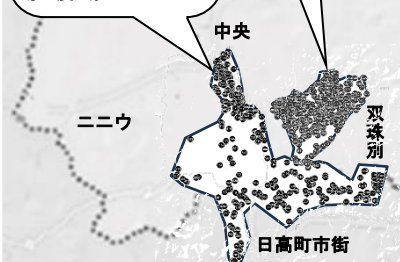
ヒグマ情報マップは村ホームページにも掲載しています
<http://www.vill.shimukappu.lg.jp/shimukappu/section/nourin/ringyou/nmudtq000002reii.html>



電波標識個体の追跡情報 (8/29)

オス成獣(シャブ)
8月初めに日高町から双珠別経由で字中央に北上。デントコーンに接触。以後、数回にわたり日高町との往復を重ねながら断続的に圃場へ侵入。

メス成獣(マヒガ)
7月までと同じく双珠別川・アリサラブ川間の領域にあり



情報提供：酪農学園大学

次のような状況はすぐに対策が必要です。

- 住宅や事業所等、人の生活する場所に現れた。
- 道路上や道路脇、農地に居座っている。
- 人に気付いても逃げない。
- 人に近づく素振りを見せる。あとを付けてきた。
- 持ち物を奪われた。
- 農作物や生ゴミなど、人工物を食べている。
- 人や家畜、ペットが襲われた。
- ヒグマが車と衝突、けがをして道路周辺にいる。

すぐにお知らせください。

状況に応じ、注意喚起や立入制限、追い払いや捕獲等の対処をします。

占冠村役場 農林課
林業振興室 野生鳥獣担当
☎0167-56-2174
占冠 駐在所
☎0167-56-2110

次のような状況では、静観できると考えられます。

- 山間部で道路の横断を目撃した。痕跡があった。
- 山林内でヒグマの痕跡を見た。
- 山林内でヒグマを目撃した。ヒグマは立ち去った。

役場林業振興室に情報をお寄せください。生息状況の基礎データとして集積し、対策に活かしてまいります。



よろしくお願い致します。占冠村役場 農林課 林業振興室 電話0167-56-2174

デントコーン畑の被害発生状況 (8/11~8/29)

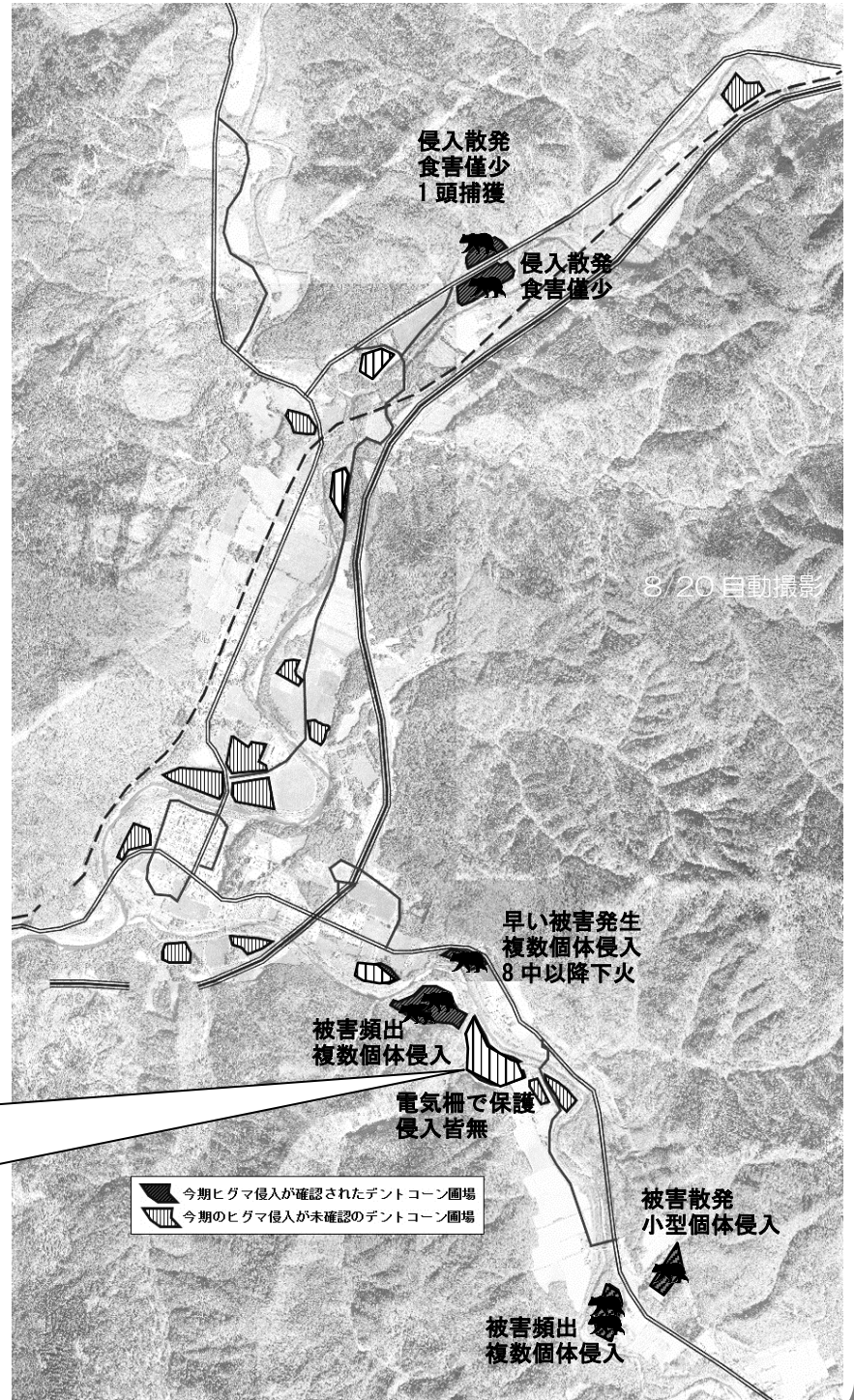
被害圃場は限定的で、まだ無傷の圃場が多いようです。被害面積は過去年に比してさらに少ないとみられます。ヒグマの侵入によって受けたシカ柵の損傷を速やかに補修しています。

酪農学園大学とともに、シカ柵突破防止のための電気柵の実用試験(2年目)に取り組んでいます。



試験電気柵の設置作業風景(8/2)

昨年と比べ、機材と張り方を改良しました。設置延長は1.3kmです。例年、よく被害にあう圃場ですが、今年は8月末までヒグマの侵入を許さず、持ちこたえています。



ふるさとまつり ひぐまテント
ご来場ありがとうございました！！

